

はじめに

このたび、平成元年に発刊した「ふねやとの昔話」の続編として、小説「ふねやとの昔話II」を発刊することになりました。I巻に掲載した昔話が、平成元年一月以来広報ふねに掲載した昔話九十八話を総集したもの。前回の「ふねやとの昔話」に掲載された昔話と合わせると、重複した七十話を除いても、百三十七話に上ります。

本文中では、時間の推移により変わった点もあり、また、お話を伺つた方の中には「逝去された方もいらっしゃいますが、広報ふねに掲載した当時の内容をこの小説に掲載しました」とを了承ください。

掲載に当たっては、多くの市民の皆さんから多大なご協力をいただいたことを厚く感謝いたします。また、読者の皆さんからも、「貴重な」「感想や、埋もれていたお話をどうぞ聞かせていただき、大変参考になりました。ありがとうございました。ありがとうございます。これからも、皆さんの身近にある昔話で、この本に収録されていないものがあれば、広報広聴課までお知らせいただければ幸いです。

平成十四年三月

塔の木の子育て地蔵さん

(十一月五日卯) ----- 21

◆平成二年

大淵富士本の茶道の觀音さん

(一月一日卯) -----

初午
はつま

中里の妙見さん
(三月五日卯) -----

柚木のお不動さん
(四月五日卯) -----

柚木のかつけを治す八木久成
(五月五日卯) -----

滝川の鎧が渕の蛇
(六月五日卯) -----

大淵の穴原の子安さん
(七月五日卯) -----

厚原中の朝日地蔵さん
(八月五日卯) -----

宮島のやな場のお地蔵さん
(九月五日卯) -----

中丸のなみよけの松
(十月五日卯) -----

浮島町のお薬師さん
(十一月五日卯) -----

柏原のキツネ山
(十二月五日卯) -----

伝法の三十番神さん
(八月五日卯) -----

滝川の鎧が渕の主
(九月五日卯) -----

柳島の福泉寺のお薬師様
(十月五日卯) -----

長通の石護さん
(十一月五日卯) -----

19 17 15 13 11 9 7 5 3 35 37 39 41 43 45

目 次

はじめに

◆平成元年

鈴川の富士塚

(二月五日卯) -----

1

伝法の泰徳寺の氷石

(三月五日卯) -----

3

前田新田の守り神春日大明神

(四月五日卯) -----

5

天間北の瘡守稻荷さん

(五月五日卯) -----

7

川成島の旗立八幡

(六月五日卯) -----

9

今泉の子育て桜地蔵さん

(七月五日卯) -----

11

中丸のなみよけの松

(八月五日卯) -----

13

滝川の鎧が渕の主

(九月五日卯) -----

15

柳島の福泉寺のお薬師様

(十月五日卯) -----

17

長通の石護さん

(十一月五日卯) -----

19

◆平成三年

千鳥町の人助け稻荷のキツネ

(一月一日号)

47

千鳥町の人助け稻荷のキツネ(続)

(二月五日号)

49

川原宿の唐人橋

(三月五日号)

51

須津・浮島ほか頭のぐぼんだ道祖神

(四月五日号)

53

◆平成六年

原田の手児の呼坂

(五月五日号)

55

天間の手無観音

(六月五日号)

57

唯称寺のかつぱの茶つぼ

(七月五日号)

59

山中共古「吉居雜話」より

(八月五日号)

61

大淵の雨ふり山
原田の照天姫のかがみ石

(九月五日号)

63

伝法の虎御前の腰掛石
(十一月五日号)

67

禁酒の神様木の宮さん

(十一月五日号)

69

◆平成七年

あし山の天狗

善得寺

横割のお茶ばあさん

柚の木

大淵のさかさ杉

中里の慶昌院の幽霊

大淵の帳ヶ塚

からかさ木

原田のいばとり不動

平垣の金正寺の猫

原垣の金正寺の猫

富士川の大蛇

宮下の伊勢塚さん

浮島の平四郎のスイホシ

(一月五日号)

71

(四月五日号)

73

(五月五日号)

75

(六月五日号)

77

清勇の川天狗

91

伝法のかんかん堂

95

(四月五日号)

97

(五月五日号)

99

富士岡の銀杏地蔵	(七月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
本市場の鶴の茶屋	(八月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
りゅうかんぶぢや	(九月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
龍巖渕のお膳	(十月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
聖徳太子の富士登山～山の神に教えを請つ	(十一月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
実相寺の仁王さん	(十一月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
◆平成九年									
西仲町の子育て稻荷	(二月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
大淵の猿番道	(三月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
天間の矢筒石	(四月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
比奈のお菊さんと一町六反	(五月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
浮島沼の沼のばんばあ	(六月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
和田川のおその水道	(七月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
大淵八王子の井戸神様	(八月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
本市場のかさ守稻荷	(九月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
森島村の開発と高沢道喜	(十月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-

◆平成十年	親孝行な重介	(十一月五日号)	-	-	-	-	-	-	-
中島の子育て地蔵	(二月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
鈴川の馬車鉄道	(三月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
新浜の備前さん	(四月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
大淵小僧	(五月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
下川成の歯痛を治す地蔵	(六月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
今宮の火祭り	(七月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
柏原のうなぎの蒲焼き	(八月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
宮島新田のぴったり観音	(九月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
狸久保の犬の字の呪文	(十月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
ネギをつくらない宇東川	(十一月五日号)	-	-	-	-	-	-	-	-
◆平成十一年	吉原の身代り地蔵さん	(二月五日号)	-	-	-	-	-	-	-
129	127	125	123	121	119	117	115	113	109
101	131	133	135	137	139	141	143	145	151

岩本の妙法天狗

(三月五日号)

ようめい

死骸が消える永明寺の山門

次郎長開墾

(四月五日号)

(八月五日号)

一一一

高橋勇吉の天文堀

(五月五日号)

(九月五日号)

一一一

神戸の雨ごいまだら

(六月五日号)

(十月五日号)

一一一

江尾のおしゃもつさん

(七月五日号)

(十一月五日号)

一一一

柚木の弁天さん

(八月五日号)

(二月五日号)

一一一

中丸のお天白さん

(九月五日号)

(三月五日号)

一一一

妙山のお地蔵さん

(十月五日号)

(四月五日号)

一一一

善光島のキツネ

(十一月五日号)

(五月五日号)

一一一

◆平成十二年

曾比奈の八王子神社

(二月五日号)

(十一月五日号)

一一一

増川の黒仏さん

(三月五日号)

(四月五日号)

一一一

今泉一の宮の曾我堂

(五月五日号)

(六月五日号)

一一一

厚原の一本樋

(六月五日号)

(七月五日号)

一一一

平井島のいいなり地蔵

(七月五日号)

(八月五日号)

一一一

沼川のかつぱ

(六月五日号)

(七月五日号)

一一一

死骸が消える永明寺の山門

(八月五日号)

一一一

源太坂

(九月五日号)

一一一

宮下の水神待

(十月五日号)

一一一

平坦町の札の辻橋

(十一月五日号)

一一一

富士本西の一本杉

(一二月五日号)

一一一

神谷のお不動さんの白蛇

(三月五日号)

一一一

富士山がだんだん高くなつた話

(四月五日号)

一一一

183 181

179 177

175 173

一一一

171 169

167 165

163 163

一一一

197

195

193

一一一

191

189

187 185

一一一

表紙・裏表紙の絵

振興美術院常任理事・同富士支部長

菊池 杠寿